

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	急病時の対応啓発事業
事業主体 (連絡先)	木曾広域連合 健康福祉課 電話：0264-23-1050 FAX：0264-23-1052
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,157,220 円 (うち支援金：925,000 円)

#### 事業内容

- 緊急時対応の冊子作成・配付
  - 汎用(救急受診ガイド)を郡内及び木曾消防署が管轄する塩尻市檜川地区へ全戸配布
  - こども用(こどもの救急)を未就学児のいる家庭へ各戸配付
- ケーブルテレビでの啓発番組制作  
救急対応啓発番組を作成し木曾広域連合ケーブルテレビで放映
- 木曾広域連合HPでの外部救急情報サイトへのリンク作成、情報提供



【配布冊子2種】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 緊急時の受診判断について、郡内全戸(約12,000世帯及び塩尻市の一部)に冊子を配布し一定の基準を示すことにより、救命率の向上と利用の効率化が図られた。
- 木曾においては、救急車利用をためらう傾向があり、その一因である利用方法の説明を冊子、啓発番組で行うことにより、住民の利用に対する不安感を取り除いた。今後、緊急時に適切な救急車利用に繋がることが期待される。

- ① 緊急時の医療機関利用判断基準提示
- ② 救急車利用方法の説明

#### 【目標・ねらい】

※自己評価【 B 】

【理由】  
緊急時に活用されるツールの整備であり、郡内全戸に冊子を配布し、木曾における判断基準を示したことで、緊急時の混乱回避、救命率向上に繋がっていく。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

啓発番組については、引き続き放送して啓発のツールとして利用する。  
冊子については、町村に依頼し、転入者に対しても配布する。また、必要に応じて増刷、改定を行い、木曾郡民の救急時対応の一助となるよう効果の高い物にしていく。  
成果物を利用し救急時対応の説明会を開催する等、木曾の救急支援体制向上に努める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある